

COVID-19 による制限期間中の フローズユニット HSR ガイドライン

フローズユニットは、OIST COVID-19 ガイダンスに従う。被験者募集にあたっては、誰が、どのような条件でキャンパスに入ることができるのか、そのために PCR 検査を受ける必要があるのかを検討する。一般の訪問者がキャンパスに入ることができない限り、OIST コミュニティのメンバーであれば OIST が定めたルールやガイドラインに従うことが想定できるので、被験者は OIST のコミュニティからのみ参加者を募集します。

参加スケジュールは必要に応じて行われる。

1. スタッフと訪問者の不必要な接触を避けるために参加者は一人に来るように指示される。
2. 社会的な交流に関わる実験では、実験前に参加者が会わないような参加者の到着をスケジュールを組む。さらに、参加者同士の交流の時間は、実験に必要な最小限の時間にする。
3. 参加者は、指定された場所以外の OIST の建物に入らないように求められる。
4. 実験参加者が研究室にいる時間を最小限にするため、インフォームドコンセントの手続きに関する全ての情報は、実験の 24 時間前に電子メールで参加者に送信される。実験においては、その場でインフォームドコンセントの主要なポイントを口頭で繰り返し説明し、参加者からの追加の質問に答えます。その後、研究者と参加者の両者がインフォームドコンセントに署名します。
5. 研究室に入室する前に、参加者は以下の項目を実施する。
 - a. 非接触型体温計による体温の計測
 - b. 手指消毒材の使用
 - c. 実験環境と課題に影響を及ぼさない場合、マスクを着用する。
6. 実験中、オフィスに在室することに抵抗のある場合や健康上の懸念があるユニットメンバーには、当日は在宅勤務を許可する。
7. 実験担当者はマスクを着用し、実験のセッションごとに手を消毒する。
8. 実験終了後、
 - a. 全ての実験装置やその表面を消毒液で拭く。
 - b. 洗浄可能なものは洗浄される
9. 実験参加者にはガイドラインがあることを伝え、実験セッションを設定する前に同意を得る。